

平成 29 年度(2017 年度) 理事会のポイント(第1回理事会以降)

第1回 平成 29 年 6 月 25 日理事会

(主な議案)

- ・総会での理事承認を受けて、第 1 回理事会を開催し、代表理事(会長)として星野正史を選任しました。

第2回 平成 29 年 7 月 17 日理事会

(主な議案)

- ・新体制の役員・委員会構成について協議し、委員会の構成について会長案が承認されました。なお、業務執行理事の構成については、次回理事会において再度審議することとなりました。
- ・強化本部から、①東京 2020 に向けた選手強化の情報戦略活動に係る機材の調達、②JOC エリートアカデミー事業について審議の要請がありました。両議案については、強化本部においてその予算内で優先順位をつけて対応することが確認されました。
- ・強化本部から、①平成 29 年度全日本選手個人戦と男女エペグランプリ重複への対応、②ALL JAPAN チェレンジカップ柳井大会について、審議の要請がありました。両議案ともに、強化本部案に沿って対応することとし、当該重複試合の対応については強化本部の判断に委ねるとともに、柳井大会についての実施を承認しました。
- ・平成 30 年度全日本選手権(個人戦)日程等について協議しました。協議の結果、平成 30 年度全日本選手権(個人戦)の実施時期は9月とし、同会場は駒沢オリンピック公園総合運動場体育館(以下「駒沢体育館」とするが、決勝の場所を含め詳細を事業委員会で検討することとしました。また、本年 12 月の同大会については、最終日に決勝戦をまとめて実施するとともに、決勝戦についても駒沢体育館で実施することも合わせて承認されました。
- ・全日本選手権大会(個人戦)について4月開催の議案が提出されていましたが、上記議案の可決により、本議案は否決されました。
- ・個人戦選手選考方法の変更、全日本選手権大会(個人戦)フォーマット変更については、引き続き議論を行うこととなりました。
- ・2017 年の高円宮杯、全日本選手権大会の実行委員会の概要については、事業委員会で検討することとなりました。
- ・公印規程の改定と運用報告については、議案通りの変更が認められました。
- ・定款変更検討委員会・社員総会運営規程検討委員会を新たに設置するとの議案が提出されましたが、既に新たな委員会構成が承認されたことから、その委員会構成のもとで管掌することとなりました。
- ・各種議事録の公開とその範囲について議論し、理事会議事録の秘密保持事項について分かりやすく定義することを条件として承認されました。
- ・弁護士等による理事の業務研修を9月の理事会時に実施することを承認しました。また、8月の

理事会時に、会長と齊田理事による新人理事を対象とした業務研修を実施することになりました。

・協会の奨励賞を①第3回全国小学生フェンシング選手権大会、②第3回全国中学生フェンシング選手権大会、③第63回全国高等学校フェンシング選手権大会において、授与することが承認されました。なお、今後の取扱いについては引き続き事業、表彰、カレンダー委員会検討することとなりました。

・日本フェンシング協会後援会発足について議論しました。後援会の名称は「サポーターズクラブ」とし、財務・マーケティング委員会が担当することとなりました。

(そのほかの主な報告事項)

- ・重要案件に関する前理事会の対応と新理事会が引き継ぐ課題について
- ・FCA 主催試合の開催について
- ・H29 年度 第1回理事会・代議員会合同会議資料について(日本オリンピックズ協会)
- ・事務局/6月の業務報告
- ・資金繰り
- ・今後の理事会開催について

第3回 平成29年8月11日理事会

(主な議案)

- ・2017年アジアU23選手選出方法の件について、強化本部から国内ランキング上位者を候補者として旨提案があり、承認されました。尚、同日程が10月26日から31日に変更になったことも説明されました。
- ・2017-2018全日本選手権個人優勝者について、強化本部から、①派遣手続きに間に合うワールドカップ大会から優先的に出場させること、および、②ワールドカップ出場権4名の中に入れることについて提案があり、承認されました。
- ・尚、上記議案に加え、ユニバーシアード男子サーブル選手について、怪我をしたフィッツジェラルド邦彦選手に代わり清水紀宏選手を出場させる旨、追加議案が出され承認されました。
- ・第70回平成29年度全日本選手権(個人)大会要項について、全日本選手権(個人戦)会場については、駒沢オリンピック公園総合運動場体育館とするが、決勝戦を各種目最終日にまとめて実施するか、従来通りのスケジュールとするかについては今月中に決定することが承認されました。
- ・全国小学生選手権大会の開催地決定基準の件について、開催地決定優先順位について承認されました。優先順位は以下の通りです。①国体開催県に翌年に依頼する。②国体開催県が属するブロックの府県に依頼する。③開催を特に希望する府県に依頼する。
- ・議事録作成の手順ならびにその手続きを定めた議事録作成要項について、提案通り承認されました。

・役員選任の件について協議を行い会長案が否決されたことをうけて、星野理事は会長を辞任しました。また、これにともない、太田雄貴氏を新たな代表理事に選任しました。

(そのほかの主な報告事項)

- ・FIE/FCA女性フルレコーチ育成合宿
- ・各委員会 組織について
- ・新会館に於ける事務局について
- ・事務局/7月の業務報告
- ・資金繰り

以上